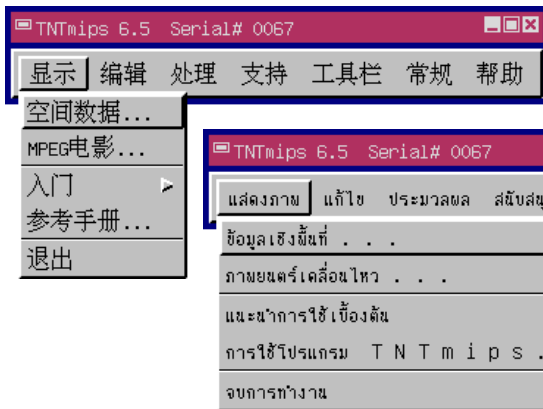


TrueType フォントを使ったローカライズ

ご存知でしたか?... TrueType フォントをメニューの言語やシンボル作成に使うことができます。

TrueType フォントによって...

- 任意の言語のインターフェース用ローカライズ (現地語化) パッケージで利用できます。
- インターネットからフォントをダウンロードできます。
- 任意のサイズで印刷出来ます。拡大縮小による画質の低下はありません。

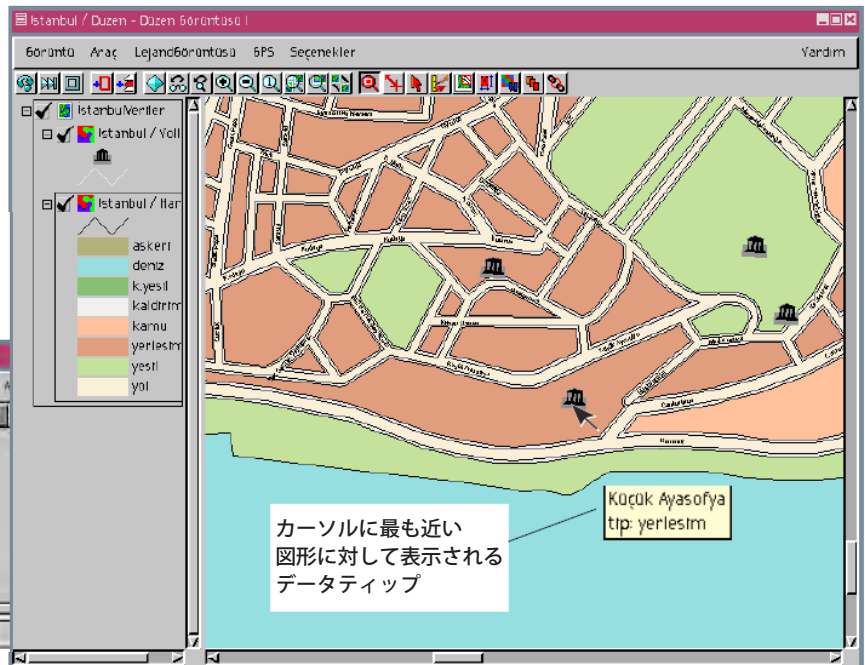
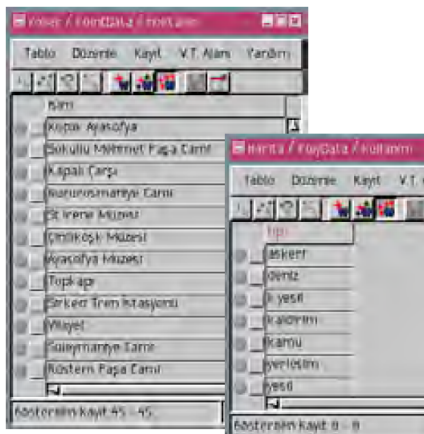


TrueType フォントからポイントシンボルが作れます (クイックガイド「TrueType フォントによるシンボルの作成 (Symbols from TrueType Fonts)」参照)。



ユーザがメニューやその他のインターフェースのために使う TrueType フォントは、地図の凡例や注釈、ラベル、エラーメッセージ、文書、ヘルプについても利用できます。

TrueType フォントは、文字フィールドを含むデータベースレコードの全てのフィールドタイプや、データティップ、ツールティップで利用できます。



TrueType フォントを使う方法

- フォントの販売会社や Web から適切なユニコードの 2 バイトフォントを入手、インストールします。
- ご希望のローカライズ用パッケージをインストールして選択します ([ツール (Tools)]> [システム (System)]> [詳細設定 (Preferences)])。
- 希望するフォントを選択します ([ツール]> [システム]> [フォント (Font)])。

さらに知りたいことがあれば...

以下の入門書をご覧ください：

言語の変更 (ローカライズ)
(Changing Languages (Localization))

(翻訳) 株式会社 オープン GIS
東京都墨田区吾妻橋 1-19-14
紀伊国屋ビル 1F
Tel: (03)3623-2851
Fax: (03)3623-3025
E-mail: info@opengis.co.jp

